



**THE ASSOCIATION FOR OVERSEAS TECHNICAL SCHOLARSHIP[AOTS]**

30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534, Japan

Tel: 81-3-3888-8214 Fax: 81-3-3888-8242, 8264 E-mail: [information@aots.or.jp](mailto:information@aots.or.jp) URL: <http://www.aots.or.jp>

2009 年 1 月

## 募集要項

企業経営研修コース

# **The Executive Program on Corporate Management [EPCM]**

2009 年 6 月 29 日～7 月 10 日

## 1. コース開設の背景：

(財) 海外技術者研修協会 (AOTS) は、日本政府経済産業省(旧通商産業省)所管の民間技術協力機関として 1959 年に設立され、わが国の開発途上国に対する技術協力の一環として、約 170 の国・地域から約 143,000 人の技術者や経営管理者を研修生としてわが国に受け入れ、産業人材の育成に協力してきました。帰国した研修生は、それぞれの国の産業発展において重要な役割を果たしています。

AOTS は帰国後の研修生や各国の産業界のニーズ、および日系企業の人材育成ニーズに合致した研修コースを実施するとともに研修コースの開発に努めています。

企業経営研修コース (EPCM) は、全開発途上国を対象として、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計されたフラグシップコースの一つで、1983 年度に開設以来、継続的に実施され、今年で 29 回目の実施となります。経営幹部を対象に、企業経営に必要な諸機能を活用、企業経営の高度化に向けた実践的経営管理能力の向上を目的としています。

## 2. 対象国と参加者の人数

25 名 (開発途上国)

## 3. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、組織運営について全般的責任を有する経営幹部 (役員相当)
- (2) 年齢は 25 歳以上 60 歳以下で 3 年以上の実務経験を有する方
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
- (5) 心身健康な方
- (6) 開発途上国または地域に居住する方
- (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
- (8) 過去に本事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年 (183 日) 以内に開始されるコースに応募することはできません。

### 注意：

- (1) 日本企業、もしくは日本企業と資本関係にある企業からのお申し込みの方につきましては、職位に関わらず、該当する職務内容に従事している場合には、参加可能です。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) AOTS が発行する身元保証書の使用は、研修査証取得のためだけに限ります。例えば、参加者のビジネスなどの目的に使用することはできません。
- (5) お申込の多いコースについては、受入企業または派遣企業 1 社あたりの参加人数を制限させていただくことがあります。

## 4. 応募方法：

以下の応募書類を 2009 年 3 月 10 日 (火) までに、AOTS 本部(東京)に到着するよう提出してください。国内からと海外からとは、提出書類が若干異なりますので、ご注意下さい。

### (海外からの申込みの場合)

- 1) 研修申込書、研修生個人記録申告書、及び問診書 (AOTS 所定様式)
- 2) 顔写真 (4×3cm) 2 枚 (裏面に名前を書いてください)
- 3) 勤務先概要を紹介する資料

- 4) ID カードコピー、パスポートコピー、自動車免許証コピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日住所が記載されているもの）
- 5) 事前研修レポート
- 6) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- 7) 研修生個人情報取り扱いについて（AOTS 所定様式）  
この書類は、本人が署名の上ご提出下さい。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）
- 8) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

※上記 AOTS 所定様式（英語）は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/use/kokunai/kaigai/moushikomi.html>

#### （国内からの申込みの場合）

AOTS ホームページ内の以下の案内をご参照下さい。

<http://www.aots.or.jp/jp/use/kokunai/kokunai/moushikomi.html>

※AOTS 所定様式（日本語）は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/documents/kokunai/index.html>

提出された応募書類は、2009 年 5 月 14 日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS 本部より連絡致します。

注：応募者が締切日時点で定員の過半数に満たない場合、本コースを中止または延期する可能性があります。

#### 5. 研修コースの概要：

##### ■ 目的

企業経営に必要な諸機能を活用、企業経営の高度化に向けた実践的経営管理能力の向上を目的としています。

##### ■ 期待される効果

- (1) 日本企業の事例を参考にしつつ、経営幹部として企業の体質を変革・強化するための視点の醸成
- (2) 経営理念及び経営戦略について考察し、経営幹部としての経営能力向上

##### ■ 期間

2009年6月29日（月）～7月10日（金）(2 週間)

##### ■ 内容

###### ケースメソッドによる討論形式の研修

通常の講義に加え、ケースメソッドを取り入れた討論形式の研修が本コースの特色となっています。参加者は、国内外の企業の経営戦略・企業発展の経緯などのケース資料を読み、少人数のグループに分かれ、講師より与えられたテーマをもとに討論します。その後、講師を交え、参加者全員が討論を繰り広げます。経験豊かな講師の指導のもと、各国から集まった参加者の白熱した討論は、有益な情報交換の場として参加者に大変好評です。

##### ■ 研修のステップ

###### 【第一段階】

参加者はまず日本企業の特質を理解すると同時に経営の実態を理解します。

### 【第二段階】

参加者は講義・ケーススタディを通じてマーケティング・生産・財務・人事等の観点から企業経営について学ぶと同時に、経営方針・経営戦略について理解を深めます。この間、2泊3日の研修旅行が行われ、企業訪問により経営管理の実際に触れると同時に経営者との意見交換が予定されています。

### 【第三段階】

参加者は講師、実務家、参加者相互の討論により、相互の企業文化に対する認識を深めると同時に経営の高度化に向けて経営幹部としての役割を再認識します。また研修の最後にはケースを用いて、経営戦略を策定、発表します。

コースは通常午前3時間、午後3時間の課程からなります。夕食後にグループ討論が行われることもあります。

日程表（予定）をご覧ください。

#### ■ 使用言語

講義、討論、企業見学は英語あるいは英語通訳付きで行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

#### ■ 主任講師

矢作 恒雄 慶應義塾大学 名誉教授、 尚美学園大学教授

慶應義塾大学卒。三菱商事（株）勤務後退職、スタンフォード大学経営大学院においてMBA（優秀賞）と、Ph. D.（全米博士論文優秀賞）を取得。中小企業経営、ベンチャービジネスの起業・経営を経て、慶應義塾経営大学院助教授、教授、大学院長、財務担当常任理事、ニューヨーク学院理事長を務める。日米の企業・政府機関顧問など歴任。一部上場企業外部取締役。著書・論文多数。

#### ■ 研修場所と宿泊施設（予定）

AOTS 東京研修センター（TKC） [http://www.aots.or.jp/jp/about/center/traffic\\_tkc.html](http://www.aots.or.jp/jp/about/center/traffic_tkc.html)

120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話：81-3-3888-8231（受付） ファックス：81-3-3888-0763

## 6. 申込手続きと経費：

国内から [国内からの申込手続き](#) [国内からの申込（経費）](#)

海外から [海外からの申込手続き](#) [海外からの申込（経費）](#)

## 7. 個人情報の取扱いについて：

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者： 財団法人海外技術者研修協会 総務部長

連絡先： 総務部総務課 TEL: 03-3888-8211 e-mail: kojinjoho@aots.or.jp

(2) 利用目的

ご利用いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚当協会の個人情報保護方針は、<http://www.aots.or.jp/jp/privacypolicy.html> をご覧ください。

## 8. お問い合わせ：

財団法人 海外技術者研修協会 招聘業務課 課長 市浦計宏  
住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1  
電話 81-3-3888-8214 Fax 81-3-3888-8242 Email shouhei@aots.or.jp

### AOTS 海外事務所

バンコク事務所 (AOTS Bangkok Office) 所長 谷口幹治  
住所：14<sup>th</sup> Fl. SSP TOWER 3, 88 Silom Rd., Suriyawong, Bangruak, Bangkok 10500  
電話：66-2-238-5233～4, 268-0784 Fax：66-2-634-1200 E-mail：aots@loxinfo.co.th

北京事務所 (AOTS Beijing Office) 所長 田中宏幸  
住所：100004 北京市朝陽区東三環北路 5 号 北京發展大厦 703 室  
電話：86-10-6590-8265, 8266 FAX：86-10-6590-8267 E-mail：info@aotsbj.org.cn

ジャカルタ事務所 (AOTS Jakarta Office) 所長 鈴木裕典  
住所：6th Floor, Summitmas I, Jl. Jend. Sudirman, Kav. 61-62, Jakarta 12190  
電話：62-21-522-6776, 6777, Fax：62-21-522-6661 E-mail：aotsjkt@aots.or.id

クアラルンプール事務所 (AOTS Kuala Lumpur Office) 所長 小平真巳  
住所：52A, Jalan SS 22/25, Damansara Jaya 47400, Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan  
電話：60-3-7726-7273, 7276 Fax：60-3-7726-7269 E-mail：info@aotssl.com

マニラ事務所 (AOTS Manila Office) 所長 吉岡治  
住所：18F Pacific Star Building, Sen. G. Puyat Ave. cor. Makati Ave., Makati City Philippines 1200  
電話：63-2-856-1690, 1691 Fax：63-2-856-1692 E-mail：aots@pltdsl.net

ニューデリー事務所 (AOTS New Delhi Office) 所長 鈴木保己  
住所：Flat No.1307, 13th Flr., Gopaldas Bhawan, 28 Barakhamba Road, New Delhi 110001  
電話：91-11-2370-4122, 2370-4124, 4125 Fax：91-11-2370-4123 E-mail：contact@aotsindia.com

ハノイ事務所 (AOTS Hanoi Office) 所長 近藤斉  
住所：6F-04, Prime Center, 53 Quang Trung street, Hai Ba Trung District, Hanoi  
電話：84-4-3945-4995 Fax：84-4-3945-4996 E-mail：info@aots.com.vn

## 企業経営研修コース[EPCM] 日程（予定）

2008年6月29日～7月10日

AOTS 東京研修センター（予定）

月／日	午 前	午 後
6月28日 (日)	(来日)	
29日 (月)	オリエンテーション 開講式	講義：日本経済概論
30日 (火)	ケーススタディ：マーケティング戦略 - 国内外の企業の事例をもとに討議を行い、経営方針と経営戦略について理解を深めます。	
7月1日 (水)	ケーススタディ：生産管理 - 国内外の企業の事例をもとに討議を行い、経営方針と経営戦略について理解を深めます。	
2日 (木)	ケーススタディ：財務管理 - 国内外の企業の事例をもとに討議を行い、経営方針と経営戦略について理解を深めます。	
3日 (金)	ケーススタディ：経営方針と経営戦略 - 国内外の企業の事例をもとに討議を行い、経営方針と経営戦略について理解を深めます。	
4日 (土)	休日	
5日 (日)	休日	
6日 (月)	研修旅行	企業見学：日本企業の経営戦略（1）
7日 (火)		企業見学：日本企業の経営戦略（2）
8日 (水)		見学：日本の産業理解
9日 (木)	ケーススタディ：人的資源管理 - 国内外の企業の事例をもとに討議を行い、経営方針と経営戦略について理解を深めます。	
10日 (金)	経営者講演	最終発表会 研修評価会 / 修了式
11日 (土)	(帰国)	

注意：

- (1) 上記のスケジュールは、講師や協力企業の都合、その他のやむをえない事情のために変更されることがあります。
- (2) 夕食後グループ討論を行うことがあります。
- (3) 土日は基本的に休日ですが、必要があれば講義を行うこともあります。

## Pre-training Report

- The Executive Program on Corporate management -  
[EPCM]

Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment, or by handwriting in block letters in English. AOTS will duplicate and distribute it to lecturers and other participants as a reference material for the group discussion and the presentations to be held during the program.

1. Your name	
2. Name of your country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your company/ organization  (Please give a brief description or outline of your company/organization. In addition, please also attach a brochure of your company/organization if available)	
5. Your position  (preferably by attaching an organizational chart indicating your position)	
6. Your duties in detail	

<p>7. Most critical managerial problems you are now facing, indicating their causes from your viewpoint</p>	
<p>8. Possible measures to solve such problems together with limitation factors</p>	
<p>9. Your expectations of the program in relation to the described problems</p>	